

産業翻訳者のための 映像翻訳コースを開講！

説明会、
実際の授業も
完全リモート

日本映像翻訳アカデミー（JVTA）では、産業翻訳者を対象にした映像翻訳のコースを開講します。近年、産業翻訳の分野で字幕や吹き替えなど映像翻訳のニーズが高まっています。従来の産業翻訳とは異なる素材、また独自のフォーマットやルールに戸惑われている方も多いのではないのでしょうか。JVTAでも産業翻訳者として活躍されてきた方が入学するケースが増えています。

JVTAの「産業翻訳者向け映像翻訳Basicコース」は、新たに求められている映像翻訳のスキルを基礎から学べる短期講座です。字幕のルールはもちろん、映像翻訳に欠かせない作品解釈のテクニックや、字幕制作ソフトの使い方をういたスポッティングについても解説します。またアウトプット言語の強化を図るためライティングのトレーニングもカリキュラムに組み込みました。

講師陣は当校や企業研修などで長年映像翻訳を指導してきたベテランばかり。ぜひ本講座でしっかり基礎を身につけ、新たな顧客・仕事の開拓にお役立てください。

概要

産業翻訳者向け映像翻訳Basicコース

●開講日・受講期間：日英映像翻訳：2024年1月15日（月）～ 2024年2月5日（月） 全4回
英日映像翻訳：2024年2月19日（月）～ 2024年3月11日（月） 全4回

●時間：毎週月曜日…19:00～21:20

●オンライン無料説明会：12/4（月）、12/18（月）…19:00～20:00

※入学において説明会へのご参加は必須ではありません。

当校の講師・映像翻訳ディレクターが JVTAの紹介、ビジネス分野における映像翻訳の需要が拡大している背景などについて解説します。参加をご希望の方は下記の申し込みフォームでご希望の日程をお選びください。

※無料説明会へのお申し込みはWEBページから。
<https://www.jvta.net/tyo/new-translation-basic/>

●受講対象者

産業翻訳の経験がある方で映像翻訳をほとんど学んだことがない方

1. プロの産業翻訳者（必須）
2. すでに動画案件を受けているが、映像翻訳の知識がない方
3. 動画案件のニーズに対応できる準備をしたい方

●受講料：36,520円（税込）／ 入学金なし
※海外在住の方は、33,200円（税抜）



詳細はこちら▲



<お問い合わせ先>

日本映像翻訳アカデミー Tel. 03-3517-5002  seminar@jvta.net

産業翻訳者向け映像翻訳Basicコース 日英カリキュラム

全4回 毎週月曜 19:00~21:20

1	1/15 (月)	映像翻訳概論 ※ 前課題あり ジェシー・ナス 講師 日本の企業にとっての動画活用のメリットを把握した上で、ターゲット設定に基づいた映像作品の構成と映像翻訳の手法を概観する。PR動画のナレーションを素材に、動画としての効果を最大化する翻訳アプローチについて学ぶ。
2	1/22 (月)	字幕のルール ※ 前課題あり トニー・キム 講師 字幕制作において、ルールに基づきメッセージを伝えるための最適な対応方法を解説する。インタビュー動画を素材にしたケーススタディを通じて、映像コンテンツの文脈とニュアンスを適切に把握し訳出するテクニックについて掘り下げる。
3	1/29 (月)	英語応用表現力 ※ 前課題あり ダグ・ジャクソン 講師 映像に必要な英語表現力とは何か?を理解し、表現力を高めるためのテクニックや考え方を学ぶ。さらに英語媒体向けのライティングを想定した事前課題を体験することで、日英翻訳に必要な「構成の感覚」「文法力」といったポイントを身につける。
4	2/5 (月)	スポッティング(訳文のタイミング設定) ※ 前課題あり 石井 清猛 講師 字幕制作ソフトの仕組みと操作方法を理解し、動画の構成を踏まえた効果的なスポッティングの考え方とテクニックを学ぶ。インタビュー動画を素材にしたケーススタディの中で、ルールに基づきメッセージを伝えるための最適な対応方法を検討する。

※講師および授業内容などは予告なしに変更されることがあります。

※始業後、講師はクラスの状況をみて教材等を調整・変更することがあります。



講師: ジェシー・ナス

アメリカ、カリフォルニア州出身。カリフォルニア大学ロサンゼルス校を卒業後、渡日。JVTAで、日本映画、テレビ、マンガなどのコンテンツを翻訳し海外に発信する映像翻訳者ならびに映像翻訳ディレクターとして活躍。日英映像翻訳科で講師育成やカリキュラム開発を行うコースディレクターを務める。



講師: トニー・キム

ビジネストレーナー/翻訳者。アメリカ出身。カリフォルニア大学バークレー校政治学部国際関係科卒。ビジネスコミュニケーションの専門家として、1986年から大手自動車メーカーや製薬会社など多くの企業で研修を担当。また複数の大学で大学院生を対象にしたプレゼンテーション研修の講師を務める。



講師: ダグ・ジャクソン

ライター/編集者。アメリカ出身。1981年に来日後、大手自動車メーカー、出版社、政府機関などの社内報やIRやビジネスライティングの経験も豊富。共著書に『バンクーバー朝日～日系人野球チームの奇跡～』(文芸社)の英訳版『More Than a Baseball Team: The Saga of the Vancouver Asahi』(Media Tectonics)がある。



講師: 石井 清猛

Media Translation and Accessibility Lab (翻訳室)リーダー。JVTAで映像翻訳を学び、プロの映像翻訳者として活躍。その後、JVTAにて日英・多言語翻訳プロジェクトのチーフディレクターとして、多様な分野の翻訳や映像制作を手がける。JVTAで講師を務める他、企業や学校教育機関で映像翻訳、海外PR、グローバル教育の講義を多数実施している。

産業翻訳者向け映像翻訳Basicコース 英日カリキュラム

全4回 毎週月曜 19:00~21:20

1	2/19 (月)	映像翻訳概論 ※ 前課題あり 石井 清猛 講師 企業にとっての動画活用のメリットを把握した上で、ターゲット設定に基づいた映像作品の構成と映像翻訳の手法を概観する。PR動画のナレーションを素材に、動画としての効果を最大化する翻訳アプローチについて学ぶ。
2	2/26 (月)	字幕のルール ※ 前課題あり 石井 清猛 講師 字幕制作において、ルールに基づきメッセージを伝えるための最適な対応方法を解説する。インタビュー動画を素材にしたケーススタディを通じて、映像コンテンツの文脈とニュアンスを適切に把握し訳出するテクニックについて掘り下げる。
3	3/4 (月)	日本語応用表現力 ※ 前課題あり 丸山 雄一郎 講師 映像に必要な日本語表現力とは何か？を理解し、表現力を高めるためのテクニックや考え方を学ぶ。さらに日本語媒体向けのライティングを想定した事前課題を体験することで、英日翻訳に必要な「構成の感覚」「文法力」といったポイントを身につける。
4	3/11 (月)	スポッティング(訳文のタイミング設定) ※ 前課題あり 岩崎 悠里 講師 字幕制作ソフトの仕組みと操作方法を理解し、動画の構成を踏まえた効果的なスポッティング(訳文のタイミング設定)の考え方とテクニックを学ぶ。インタビュー動画を素材にしたケーススタディの中でルールに基づきメッセージを伝えるための最適な対応方法を完投する。

※講師および授業内容などは予告なしに変更されることがあります。

※始業後、講師はクラスの状況をみて教材等を調整・変更することがあります。



講師: 石井 清猛

Media Translation and Accessibility Lab (翻訳室) リーダー。JVTAで映像翻訳を学び、プロの映像翻訳者として活躍。その後、JVTAにて日英・多言語翻訳プロジェクトのチーフディレクターとして、多様な分野の翻訳や映像制作を手がける。JVTAで講師を務める他、企業や学校教育機関で映像翻訳、海外PR、グローバル教育の講義を多数実施している。



講師: 丸山 雄一郎

学生時代から本校代表である新楽直樹に師事し、ライターとしてデビュー。小学館「DIME」「週刊ポスト」「週刊ビッグコミックスピリッツ」などでライター、編集として活動後、講談社「週刊現代」「FRIDAY」「セオリー」などで執筆。現在は、映像翻訳本科のほか企業の社内研修でも講師を務める。



講師: 岩崎 悠里

航空会社の路線本部にて、海外航空会社との提携業務などに従事。JVTAの英日コース修了後、同校の映像翻訳実務受発注部門「翻訳事業推進部(TSG)」に所属。現在は映像翻訳ディレクターとして英日・日英案件を手掛ける。また、大学などの学校教育機関で映像翻訳の指導も担っている。